



米工 MAKERS

米工通信 第300号
令和6年7月19日
鳥取県立米子工業高等学校
担当者名 田中久美, Dominic Holm

生徒の皆さんへ

私は教師として3年間くらい米工で働いていましたが、米子に着いたのは昨日のような気がします。光陰矢の如しですね。今の3年生が1年生の頃を覚えられます。卒業まで教えられなくてごめんなさいね。この3年間の間に生徒の成長を見つつ、自分も成長できたと感じます。生徒と沢山楽しい授業や会話があり、多く友達と会い、数えられないほど幸せな思い出が作られました。もし、生徒の皆さんもその通りに感じれば嬉しいですね。

最近、天皇陛下が私の祖国、英国へ訪問なさいまして、宴会でチャールズ王陛下がこう言いました：

「1613年に徳川家康は我が先祖、ジェームズ1世へ書きました。『我々の国々が何マイルもの雲と波にわたって隔てても、同じくらい近いような気がします』と徳川は言いました。400年間が経った今でも、その情は我々の友情の中心に残っております。」

日本に住んでいて、毎日日本人と交流していて、日本語を頑張っておる英国人として、王陛下の言葉に感動しました。優しく日本の、米子の、米工のコミュニティーへ迎えてくれて、どうもありがとうございました。お世話になりました。米工で自分の興味を勉強できましたね。書道を勉強し続かつもりだし、生徒のおかげで茶道にも参加できて、和楽器も勉強できました。日本とイングランドの環境がだいぶ異なる一方で、両方が美しいです。初めて目の前に山を見て登りました。実際は1日に2回大山を登りました。ちょっとクレージーですね。初めてセミの鳴き声を聞き、日本の巨大な虫を見ました。ちょっとおかしいですけど、子供の頃からずっと目の前にカマキリを見たかったです。ついに見ました！やった！

日本の壮大な自然を見るとまだ開いた口がふさがらないですよ。この美しい環境を敬ってくださいね。

生徒と交流、関係を作りつつ、イギリスと日本の関係が自分のパッションであると気づきました。日本とイギリスは色々な通りに異なる一方で、同時に色々な共通点もあると思います。両方はお茶が大好き、礼儀が重大な島国、各々長い歴史を尊敬しながら斬新な考え方もありますね。これから私は東京に引っ越して働きます。日本人のように話せるまで日本語を勉強し続けます。生徒は将来に日本でも、外国でも働けばいつもイギリス人の友達がおると忘れないでね。私と経験の結果で他の外国人と会うと緊張しなくて、怖がらないといいですね。この世界はかなり複雑そうなのに、内心は皆さんが人間ですよ。別の言語や文化があっても、何とかしてコミュニケーションができて友達になれると信じております。

英語が好きであれば、決して諦めないでね！必ずペラペラになりますよ。その上、英語が好きではなければ、決して遅すぎないですよ。私は23歳になって、日本語をちゃんと勉強し始めた前に「外国語は無理無理」とずっと思っておりましたよ。ところが、完璧ではないのに今、日本語を使っております。ちりも積もれば山となる。私の日本語は今、小さな丘くらいですね。だがある日、山となると信じております。お互いに、生徒は英語が上手か上手ではないかに関わらず、皆さん、誰でも、英語という山を作られると信じております。

もし、機会があれば旅行としても仕事としても外国へ行ってみてくださいね。日本に住んでおることから、私はめっきり変わったと思います。もうちょっと日本人の目で世界を見るようになりました。井の中の蛙大海を知らず。そう言っても鳥取県、米子はまさに素晴らしい場所です。人々が優しいし、幽玄な自然がたっぷりだし、故郷の美しさを決して忘れないでね。いつまでも鳥取県がくれぐれも私の心の奥にあります。私の第2の故郷です。この世界は、あなたたちのように工業を学んでいる人によって作られております。頭が下がります。この素晴らしい国、あなたの国に貢献してください。それとも、海外でこの美しい世界を探索してくださいね。どちらでも、決して諦めずに一生懸命に頑張ってください！本当にありがとうございます！

くくく あなたの英国人友達、ドミニック ジャロッド ホルム くくく



ぎょうじよてい
行事予定 20日(土)~21日(日)：第2種電気工事士技能試験

22日(月)：終業式

週末の大会 軟式野球部



べいこう
米工HP